



「心に残るのは賞じゃない」

校長 佐伯 あつ子

六中生は今、今月17日(金)に行う合唱コンクールに向けた取組を行っています。合唱を通して豊かな情操を養い、お互いを大切にしながら最後までやり抜くことを目指して、どのクラス・学年もみんな頑張っています。

さて私には、長い教員人生の中で忘れられない合唱コンクールがあります。今から20年ほど前のことです。

私は当時、3年生の担任をしていました。クラスはとても元気で、体育祭も堂々優勝する活気のあるクラスでした。半面、元気がありすぎて、様々な授業で叱られることも多々ありました。それでもみんな、まるで家族のようにお互いの良くないところを注意し合うことのできるクラスでした。

合唱コンクールの取組が始まると、実行委員が学年で一番人気の合唱曲を抽選で引き当てたこともあって、最初からみんなやる気満々でした。練習中にもめ事を抱えるクラスもある中、全員が実行委員と指揮者の指示をよく聞いて、曲の完成に向けて全力で頑張りました。本番一週間前のリハーサルも学年で一番声が出ていたように感じ、誰もが体育祭に続く二冠を信じていました。合唱コンクール前日の最後の練習は、まるで金賞を取ったような高揚感のようなものが教室に漂っていました。

そして本番。私のクラスはいつも通りの演奏をすることができました。みんなが満足した顔で舞台を降り、私も一人一人に「素晴らしかった!」と声を掛けました。

結果発表。私はクラスの人々と思いきり歓声を上げることをイメージしていました。おそらくみんなもそう思っていたと思います。そして銀賞で他のクラスが呼ばれたとき、もうみんな立ち上がる用意をしていました。

審査委員長が「金賞は」と言って間が空いたとき、鼓動が最高潮に達しました。しかしそのあとに続いた言葉は、他のクラスの曲名だったのです。

私もクラスの生徒たちも、何が起きたのかわからず放心状態になりました。「いや、これは悪い夢だ」と、本気で思ったほどです。隣で歓声を上げる金賞クラスを見て、「自分たちは賞を取れなかったのだ」ということを理解しました。クラスの全員が泣いていました。私も泣きました。そして誰もほとんど話すことなく、会場を後にしました。

次の朝、どうやって教室まで歩いたのか覚えていませんが、教室の前で深呼吸をしてドアを開けました。

いつもは朝からにぎやかなクラスなのに、全員が席についてシーンと静まり返り、私に視線を集中させていました。そして教卓の前でクラスの人々の顔を見た時、私の口からとっさに出た言葉は、「心に残るのは賞じゃない」でした。全員が、「そうだ」「その通りだ」と自分に言い聞かせるように口にしながら、みんなで涙を流しました。

その時の教室の、温かく、みんなでお互いをいたわり合うような雰囲気は、今でも強く心に残っています。

朝の学活を終え、次に私が教室に入ったのは給食の時間でした。ふと見ると、連絡黒板の左端に朝私が言った言葉、「心に残るのは賞じゃない」を誰かが書いてくれていました。私は「これ誰?ありがとう!」と言うと、「みんなで書きました!」と実行委員が答えました。クラス中が笑顔で、もう誰も泣く人はいませんでした。

それから卒業式までの半年間、その言葉が消されることはありませんでした。今でも思い出すと心がギュッと締め付けられるような切なさや、何とも言えない温かさがよみがえってきます。

六中生の皆さん、17日の本番を終えたあと、皆さんの心には何が残るでしょう。

皆さんの心に、爽やかな達成感とステキな思い出が残るよう、見守っています。

昇降口近くに咲いた、希望のようなバラ



3年生 修学旅行 9/30～10/2

3年生は9月30日から3日間、修学旅行で奈良・京都に行きました。最初に訪れたのは奈良。長い時間をかけて大陸から入ってきた仏教文化を、法隆寺～東大寺で感じ取ろうとしている様子がうかがえました。2日目は班行動。京都の名所を班ごとに考えたルートで回りました。3日目のタクシー行動では運転手さんの京都弁と温かさに触れ、最後の京都駅では別れを惜しむ姿が見られました。みんなとても充実した表情で3日間の修学旅行を終え、京都を後にしました。



新役員で後期生徒会が始まりました

9月19日(金)に、生徒会役員選挙の立会演説会がありました。6人の立候補者と応援演説者はとても立派な態度で、しっかりと自分の考えを述べていました。特に印象的だったのは、「多様性の尊重」「自分らしさ」「対話」など、六中が学校として大切にしていることが演説の中でも聞けたことです。また、「CSとして地域とのつながりを」との声もあり、大変頼もしく思いました。前生徒会が築いてくれた良き伝統を引き継いで、更に発展させてくれることと思います。



MORI ルーム まなびカフェ

まなびの森

六中では昼休みに MORI ルームを使って様々な学びのイベントを行っています。空いている日には「まなびカフェ」として生徒が企画した学び(ピアノ演奏、絵を描く、読書会、クラスミーティングなど)を募集し、使えるようにしています。8日(水)は初の「ストリートピアノデイ」を開催しました。ピアノを弾いたり、伴奏に合わせて歌ったりしながら、



学年を超えて自由に音楽を楽しみました。今後も時々開催する予定です。ぜひのぞいてみてください。また、その他の企画も

いつでも募集しています。学年の先生に声をかけてください。※保護者の方も見学できます。お声がけください。



用務員さん制作のステキな看板

1年生校外学習・事前授業

今年も1年生は環境教育の一環として高尾山フィールドワークを行います。9月29日・30日は、当日も引率してくださる明星大学の和田薫先生に生物多様性と昆虫の授業をしていただきました。みんな普段と違う授業に興味を示していました。



生徒の活躍の様子

- 合唱部
第80回東京都合唱コンクール
中学生部門 混声合唱の部 銅賞
- 女子バレー部
調布市バレーボール新人大会 優勝
- 女子ソフトテニス部
第9ブロックソフトテニス新人大会
団体戦 準優勝(都大会進出)

10月の行事と予定

- 1日(水) 3年修学旅行(9/30～10/2)
こころのアンケート
- 6日(月) 学校公開週間(始) 進路説明会
- 10日(金) 学校公開週間(終)
- 15日(水) 数学ステップアップ 教室
- 17日(金) 合唱コンクール
- 20日(月) 全校朝礼 避難訓練
2年人権プラザによる講話
3年幼稚園訪問体験学習①
- 21日(火) 国領小・調和小 六中見学会
- 23日(木) 3年幼稚園訪問体験学習②
- 24日(金) 1年校外学習 3年進路面談(始)
- 29日(水) 小中連携教育の日
- 30日(木) グリーンハロープロジェクト
- 31日(金) 2年国際理解教育